

連携自治体紹介兼体験プログラムシート

自治体名	千葉県館山市
自治体の概要 主な特色 PRポイント	<p>館山市は、房総半島の南端に位置し、年間平均気温は 17℃以上と、冬でも花が咲き誇る温暖な気候に恵まれています。</p> <p>34.3 kmの変化に富んだ海岸線には、別名「鏡ヶ浦」とも呼ばれる館山湾越しに望む富士山や夕日の絶景、美しい砂浜が広がる平砂浦海岸など、数多くの景勝地が存在し、サンゴやウミホタルの生息域として貴重な海洋生物資源を有しています。</p> <p>また、都心部からの近接性と豊かな自然、1年を通じて収穫される新鮮な農水産物に加え、多様なアクティビティが体験できることなどから、ワーケーションの拠点、二拠点居住地、さらには移住先として、高いポテンシャルを備えています。</p> <p>令和6年2月16日には、“五感で楽しむ”体験型の道の駅として「グリーンファーム館山」がグランドオープンしました。</p>   <p>【常住人口】 43,298人（令和6年3月1日現在） 【世帯数】 20,401世帯（令和6年3月1日現在） 【面積】 110.05km² 【観光客数】 約172.2万人（令和5年）</p> 
アクセス方法	<p>【自動車】 東京都心から約80分（東京湾アクアライン利用） 横浜から約80分（東京湾アクアライン利用） 【高速バス】 東京駅・新宿駅から約2時間 【電車】 東京駅から約2時間半</p>
主な地域課題	<p>■過度な人口減少の抑制 館山市の人口は減少を続けており、高齢化も進行しています。 また、進学や就職等による若年層の流出が大きな課題となっています。</p> <p>■生活の利便性向上、地域の人材（担い手）不足 人口減少と高齢化が進む中、地域内交通や買い物など生活の利便性向上が求められています。 また、ハローワーク館山管内の有効求人倍率（令和6年1月：2.05倍）は千葉県内でも高いものの、「希望する仕事先がない」という声が多く、求職者が求める職種や条件等と地域の求人との間にミスマッチが生じているため、その解消が求められています。</p>

連携自治体紹介兼体験プログラムシート

	<p>■安全・安心な環境づくり 近年の台風被害や新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況から、安全・安心な環境づくりが求められています。</p>
<p>受入時期</p>	<p>各体験プログラムによります。</p>
<p>ワーケーション プログラム内容</p> <p>右記のプログラムから、泊数に応じてご希望の内容を組み合わせて実施していただきます。</p>	<p>(1)沖ノ島無人島探検ガイドツアー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド（NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団）と一緒に沖ノ島を巡り、自然の営みや歴史、生き物の不思議を学びながら、今まで知らなかった海の楽しみ方や海との関わりを知ることができます。 ・ただ聞いているだけでなく、参加いただく皆様が自分で見つけたり、探したり、考えたり、ワクワクの連続です。 ・開催日程：土・日・祝日の特定開催日 ・所要時間：2 時間程度 ・定員：20 名程度 （最低催行人数：3 名） ・参加費：2,500 円/人（中学生以上） （機材費・探検セット・指導費など） <p>※沖ノ島は高さ 12.8m、面積約 4.6ha、周囲約 1km の陸続きの小島です。</p>  <p>(2)田んぼ活動「稲（いな）の輪」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年 3 月まで館山市地域おこし協力隊（ワーケーション推進）を務めた北村亘さんとともに、耕作放棄地・後継者不足などで年々担い手が減少している田んぼの活性化をしながら、都会で味わえない体験（田んぼ活動、田んぼの生物観察、蛍鑑賞等）が楽しめます。 ・収穫されたお米は原則、参加者個人で分配し、餅米による餅つきなども予定しています。 ・田植え（4 月～5 月）、草刈り（5～7 月）、稲刈り・天日干し（9 月）、脱穀（9～10 月） ※餅つき（オプション） ・定員：10 組 20 人程度（予定） ※1 組＝1 家族 or 個人 or グループ（3 名程度） ・参加費：通年参加の場合：33,000 円/組 スポット参加の場合：4,000 円/回  <p>(3)古民家テレワーク交流拠点 ROKURO での各種体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年 3 月まで館山市地域おこし協力隊（ワーケーション推進）を務めた荒垣由以子さんが管理人を務める ROKURO でテレワークをしながら、各種コミュニティ活動（古民家でヨガ・古民家修繕 DIY・自然農の米づくり・味噌づくりなど。有料メニューあり）にも参加できます。 ・テレワークを利用された方は、古民家前の貸し農園を無料でご利用いただけます。

連携自治体紹介兼体験プログラムシート

【ROKURO について】

- ・「結いの家 六郎右衛門」として親しまれていた、築100年にもなる古民家を活用したワーケーション推進施設
- ・テレワークスペース：3席
- ・会議室（4～6人部屋）：2部屋
- ・利用料金（1ドリンクサービス）
1日：1,500円/人、3時間：1,000円/人
- ・営業時間
月・水（午後のみ）・木・金 8:45～16:45
※火・土・日・祝日は休み。要予約



(4)里山ガイド「獣害対策の現状と里山のこれから」

- ・館山市地域おこし協力隊（獣害対策支援）として活動する傍ら、「ふれあい神余の里」代表として毎月マルシェの開催等を行う松坂義之さんによる座学とフィールドツアーになります。
- ・イノシシ等の獣害現場、罾を仕掛けた場所や解体施設の見学のほか、放置竹林の整備活動についての説明等を聞き、過疎化が進む地域の課題と対策を学びます。
- ・所要時間：2時間30分
- ・定員：20名（最小催行人数：4名）
- ・参加費：5,000円/人（「猪丼」ランチ付き）



(5)野菜ソムリエと館山・南房総の野菜を学ぶ体験ワークショップ

- ・野菜ソムリエプロの安西理栄さんと収穫体験やワークショップ等を行います。それぞれの体験を組み合わせることで、さらに学びを深めることができます。

①野菜ソムリエプロと行く収穫体験

- ・生産者さんの畑に行き、生産者さんのご指導のもと、その季節にとれる野菜や果物の収穫を体験します。
- ・所要時間：2時間 ・料金：4,000円/人



②野菜ソムリエプロと作る料理ワークショップ

- ・チームに分かれて作業を分担し、その季節にとれる野菜や地元食材を使って料理体験を行います。
- ・所要時間：1時間30分 ・料金：3,000円/人



③野菜ソムリエプロによる季節のお野菜セミナー

- ・館山や南房総地域、千葉でとれる季節の野菜、果物について学べるセミナーです。
- ・所要時間：1時間 ・料金：3,000円/人



連携自治体紹介兼体験プログラムシート

	<p>(6)安房高野山妙音院での各種体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境内には四国八十八ヶ所を遷した遍路道があり、山には 88 体の弘法大師像が安置されています。また、珍しいオハツキラツパイチョウの木や、戦時中の空襲の燃え跡が残る鐘楼堂（しょうろうどう）も見どころです。 <p>①お遍路体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所要時間：約 20～30 分 ・入山料：300 円/人 ※写経体験・塗香作り体験等をされた方は無料 <p>②写経体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員：5 名～25 名まで ・所要時間：約 60 分 ・体験料：1,000 円/人 <p>③塗香作り体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数から開催 ・所要時間：約 60 分 ・体験料：2,500 円/人（簡易版は 1,000 円/人） <p>(7)ビーチクリーン活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各地（那古海岸、北条海岸、沖ノ島、平砂浦など）で季節を問わず、ビーチクリーン活動に参加していただくことが可能です。 ・市民団体とのコラボレーションやリサイクルゴミ袋の手配など、ご希望があればご相談ください。
<p>主な対象事業者</p>	<p>業種は問いません。</p>
<p>受入上限数</p>	<p>各体験プログラムによります。</p>
<p>事業者に期待すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●継続的な企業合宿（研修）の候補地として、ぜひご検討ください。 ●館山市ワーケーション推進施設（テレワーク可能な施設）が複数ありますので、機会があればぜひご利用ください。 https://tateyama-workation.jp/pages/24/ ●体験プログラムを通じて館山市の魅力を知っていただき、可能な範囲で構いませんので、館山市のPRをしていただけるとありがたいです。 ●地元企業や地元の方々との交流等を通じて、関係性や繋がりを築いていただき、再訪のきっかけとしていただくとともに、地元企業とのビジネス創出や地域課題の解決に寄与していただきたいです。
<p>留意事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●天候等により、体験プログラムが変更・中止となる場合があります。 ●現地送迎に対応できない場合があります。 ●必要に応じて傷害保険にご加入ください。 ●市役所職員との意見交換（ワーケーション等）、地元企業や地元の方々との交流については、別途調整させていただきます。

